

施策評価シート

1 総合計画上の位置づけ

担当課：市民健康課

施策名	06 健康
政策名	地域全体で「人」を支える
施策がめざす将来の姿	・市民一人ひとりが自らの健康に対する意識を持ち、自ら進んで健康づくりに取り組んでいます。 ・世代やライフステージに合わせた健康診断や健康相談、健康教室が充実し、赤ちゃんから高齢者まで心身ともに健康的な生活を送ることができています。

③ 施策評価指標

成果指標名	単位	後期当初値	令和9年度目標		
国保加入者のうち 40～69歳の大腸 がん検診受診率	%	18.1	50.0		
	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	13.1	17.4			

成果指標名	単位	後期当初値	令和9年度目標		
大腸がん検診受診者のうち精密検査受診率	%	78.6	80.0		
	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	78.4	73.8			

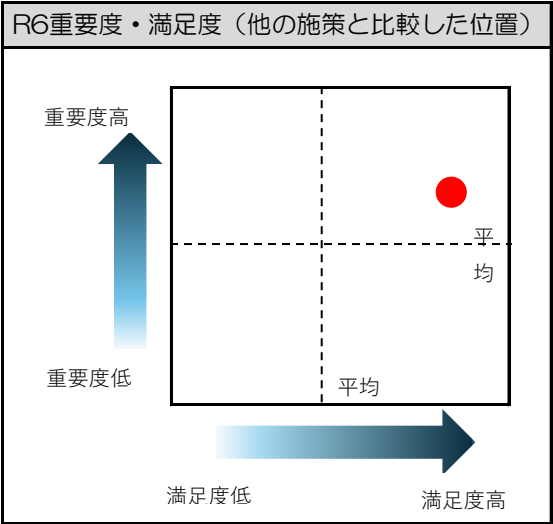
成果指標名	単位	後期当初値	令和9年度目標		
健康づくり事業参加者数	人	56	80人以上		
	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	29	80			

3 施策の重要度と満足度（市民アンケート調査結果）

重要度／単位（人）
令和6年度
289

満足度（満足している市民の割合）／単位（％）		
令和5年度		令和6年度
94.6		92.8

※増減（➡）の基準は3ポイント以上とする



4 施策の課題と今後の方針

（施策評価指標等の分析のほか、今後重点化していく事務事業について、現状・課題・背景などを踏まえて記載。）

市民アンケート調査の結果、重要度及び満足度ともに高いですが、満足度の低下が僅かにみられます。健康づくり事業は、日常生活を送るうえで必要不可欠な施策が多いことから、事業内容の改善等により、市民の健康増進の意識醸成に寄与する事業を引き続き実施していきます。新たに歯科健診は”皆健診”として19歳から受診できるよう整えます。また、市内企業と連携し、健康経営の支援にも取り組みます。令和6年度に策定した、第3次健康せき21計画及び第2期関市自殺対策計画に沿って、市民一人ひとりが自ら健康づくりに取り組み、自分らしく、笑顔で元気に生活できるまちを引き続き、目指します。

子育て支援については、こども家庭センターとしての機能を発揮し、親子が安心して妊娠から子育て期が過ごせるよう、保健師・助産師等の専門職が支援を行います。

5 施策を構成する事務事業の今後の方向性

（右欄は、施策を構成する事務事業のうち、今後特に重点化するものに○、縮小するものに△、廃止するものに▲を付す。）

事務事業①：母子保健教育・相談事業

R6決算額 （千円）	重点化(縮小)する細事業 （主なもの2事業まで）	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
1,549				赤ちゃん訪問や専門職による各種相談事業を継続して行うことで、子育ての不安軽減と児の健全な発育を支援していきます。	

事務事業②：重層的支援体制整備事業（子育て包括）

R6決算額 (千円)	重点化(縮小)する細事業 (主なもの2事業まで)	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
28,158				こども家庭センターとして、子ども家庭課等の庁内関係課や地域包括支援センター等の関係機関と連携し、妊娠期から子育て期まで切れ目ない支援を継続します。	○

事務事業③：出産・子育て応援事業

R6決算額 (千円)	重点化(縮小)する細事業 (主なもの2事業まで)	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
25,699				妊娠期から子育て期まで一貫して身近で相談に応じ、必要な支援につなぐ伴走型相談支援を継続します。また、妊娠・出産時に給付金を交付し経済的負担の軽減と子育て支援サービスの利用を促し、育児負担の軽減を図ります。	

事務事業④：妊産婦健康管理事業

R6決算額 (千円)	重点化(縮小)する細事業 (主なもの2事業まで)	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
64,716				妊婦健診、産後健診の助成や産前産後サポート事業を継続し、安心して出産・育児ができる環境を整えていきます。また、産後ケアを継続しニーズにあった効果的かつ迅速な利用につなげます。	○

事務事業⑤：妊婦健診事業

R6決算額 (千円)	重点化(縮小)する細事業 (主なもの2事業まで)	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
				R 6 より事務事業④に統合	

事務事業⑥：フッ化物塗布事業

R6決算額 (千円)	重点化(縮小)する細事業 (主なもの2事業まで)	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
5,746	フッ化物塗布事業	→	↗	口腔の健康を保持増進するため、フッ化物塗布の充実を図ります。令和7年度から1歳6か月児健診時にフッ化物塗布を行います。また5歳児の助成を追加します。	○

事務事業⑦：新生児聴覚検査助成事業

R6決算額 (千円)	重点化(縮小)する細事業 (主なもの2事業まで)	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
1,504				聴覚検査の重要性や助成制度の周知により、検査実施率は高く99%に達しています。未受診者に対しては、訪問や健診時に再勧奨します。難聴の早期受診や療育につなぎ、保護者の不安解消に努めていきます。	

事務事業⑧：任意予防接種事業

R6決算額 (千円)	重点化(縮小)する細事業 (主なもの2事業まで)	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
16,990	ヒトパピローマウイルス感染症予防接種助成	廃止	完了	帯状疱疹予防接種については定期予防接種となるため、助成を終了します。任意予防接種のうち、小児インフルエンザ、風しん、おたふくかぜの費用助成は引き続き実施します。	
	帯状疱疹予防接種助成	廃止	完了		

事務事業⑨：歯周疾患健診事業

R6決算額 (千円)	重点化(縮小)する細事業 (主なもの2事業まで)	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
3,003	歯科健診	↗	↗	歯科健診の対象者を19～75歳（ぎふ・さわやか口腔健診の対象者を除く）までに拡大し、乳幼児～高齢者まで年1回以上歯科健診を受診できる体制を確立し、受診者の増加を目指します。	○

事務事業⑩：個別健診事業

R6決算額 (千円)	重点化(縮小)する細事業 (主なもの2事業まで)	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
143,285	胃がん検診	↗	↗	関市は、胃がん及び子宮がんの標準化死亡比が高いため、特に胃がん検診と子宮がん検診における重点年齢への無料クーポン券の配布や受診環境の整備、個別の受診勧奨を行い、がんの早期発見・早期治療につなげます。	
	子宮がん検診	↗	↗		

事務事業⑪：集団健診事業

R6決算額 (千円)	重点化(縮小)する細事業 (主なもの2事業まで)	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
21,088	集団健診事業	→	↗	一度にすべての健診が受診できるというメリットと個別医療機関にはない休日に受診できる集団健診のニーズは高いです。健診回数や受付人数の拡大など受けやすい健診体制を提供していきます。	

事務事業⑫：健診受診率向上事業

R6決算額 (千円)	重点化(縮小)する細事業 (主なもの2事業まで)	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
890	関市健診啓発	↗	↗	無料クーポン券対象者への個別の受診勧奨、がん教育・がん検診受診啓発パネルの活用、乳幼児健診に来所する保護者へのがん検診のPR等、個別及び集団を対象にした受診勧奨や啓発活動を行い、健診受診率の向上を目指します。	○

事務事業⑬：健康増進教育・保健指導事業

R6決算額 (千円)	重点化(縮小)する細事業 (主なもの2事業まで)	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
1,967	なるほど！健康講演会	→	→	生活習慣病ハイリスク者であるBMI25以上の者を含む対象者への肥満解消運動習慣化事業やすべての市民を対象とした健康講演会、関市健康づくり食生活改善推進員の育成を目的とした教室を行うことで、市民の健康意識の向上を目指します。	
	健康づくり教室	→	↗		

事務事業⑭：がん患者助成事業

R6決算額 (千円)	重点化(縮小)する細事業 (主なもの2事業まで)	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
545	医療用補正具購入助成	→	→	県の補助要綱に沿って継続的に実施していきます。	

事務事業⑮：こころの健康づくり事業

R6決算額 (千円)	重点化(縮小)する細事業 (主なもの2事業まで)	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
2,040	ゲートキーパー養成講座	→	↗	こころの健康に関する問題は住みよいまちづくりにおいても重要な問題であり、支援者および市民への周知啓発活動に力を入れ、令和6年度策定の第2期関市自殺対策計画に沿って事業の充実を図ります。	
	こころの体温計	→	↗		

事務事業⑯：禁煙外来治療費助成事業

R6決算額 (千円)	重点化(縮小)する細事業 (主なもの2事業まで)	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
18	禁煙外来治療費助成事業	↗	→	喫煙は予防できる最大の死亡原因であるため、喫煙者に対して禁煙のきっかけとして広く周知し、生活習慣病予防とがん予防を推進していきます。令和9年度までの5年間の助成制度であるため、有効性を検討していきます。	

事務事業⑰：しあわせヘルスプラン推進事業

R6決算額 (千円)	重点化(縮小)する細事業 (主なもの2事業まで)	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
3,994	ヘルスマイレージ	廃止	完了	幅広い世代にウォーキングを広める取り組みを進めます。また、働く人の健康づくりとして事業所が健康経営に取り組むことができるよう情報発信と支援を行います。商工部局や商工会議所、岐阜県等の関係部局と連携して取り組みます。	○
	ウォーキング	↗	↗		

事務事業⑱：クアオルト健康ウォーキング事業

R6決算額 (千円)	重点化(縮小)する細事業 (主なもの2事業まで)	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
567				令和7年度のガイド講習を最終とし、令和8年度で廃止。ガイドの人材活用とクアオルトで開拓したコースを既存のウォーキング事業へ統合します。	△

事務事業⑲：食育推進事業

R6決算額 (千円)	重点化(縮小)する細事業 (主なもの2事業まで)	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
825				電話・面談や訪問等、一人ひとりに合わせた栄養相談及び食育推進を行っています。今後も引き続き、個別対応できめ細やかな相談を実施していきます。	